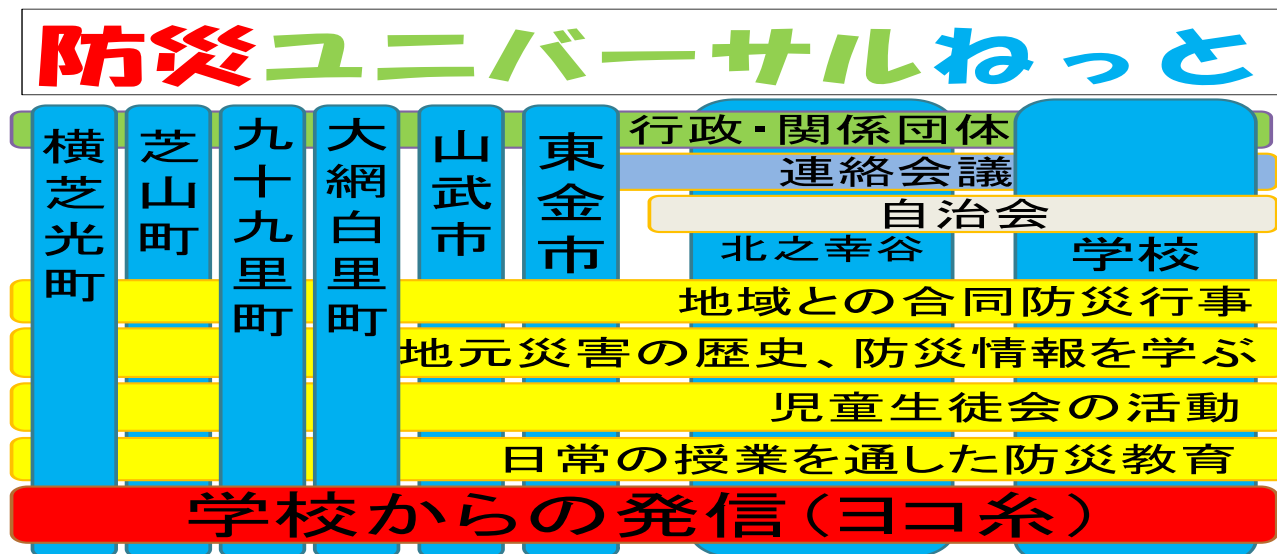


防災ユニバーサルねっと＜23 年度＞



地域の防災力を高めるための連携や防災に関する情報の共有と発信について、みんなで考える機会にしたいと考え、8月23日に東金文化会館にて「防災シンポジウム ～みんなで考えよう地域防災～」の実施をした。地域の方々、自主防災会、教育関係（保育所から大学まで）、福祉関係、県・市議会等、約330名の参加があった。

○地元災害の歴史を学ぶ「元禄地震・大津波等から学ぶ防災について」

元県立東金高等学校長 郷土史・元禄地震に関する調査研究等多数 古山 豊 氏

○最新の取組みから学ぶ「想定外を生き抜く力 命を守る主体的姿勢を与えた釜石市津波防災教育に学ぶ」

群馬大学大学院 教授 片田 敏孝 氏

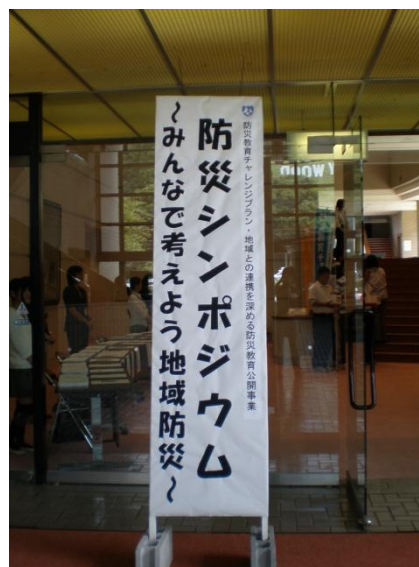
○地元の被災地支援報告から学ぶ「山武市の被災地支援ボランティア活動から」

山武市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター 須田 高 氏

○シンポジウム 震災からの困ったことや考えたこと、問題点を出し合って皆で考えていく機会とした。

○シンポジウムで「防災ユニバーサルねっと」についてアンケートを実施（回収102名）

- ・とてもよい、よい（88％） ・よくわからない、未回答（12％）
- ・とても関心がある、関心がある（75％） ・あまり関心がない、未回答（25％）
- ・8団体1個人の方が、「防災ユニバーサルねっと」への参加や協力を希望

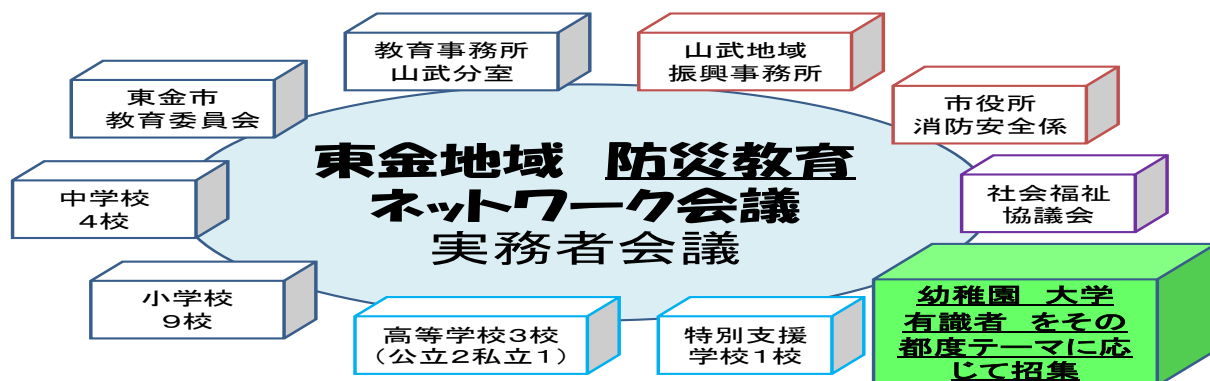


防災ユニバーサルねっと<24 年度>

【東金地域防災教育ネットワーク会議】8月、1月

○九十九里版津波避難に関するガイドライン」に示された、防災教育の推進や継続、津波避難訓練の実施に向けた、行政・福祉・教育等の実務者会議（情報の共有と発信）

各関係機関の 防災担当者が集まり情報交換をし 地域の防災教育のレベルアップを図る



○8／22「防災教育講演会」

地域・一般（行政、福祉、教育）78名 本校職員・保護者・生徒95名 計173名

- ・報告 高等部 生徒会役員生徒 「今からできることを探しに東北へ」
- ・講演Ⅰ 東京大学地震研究所 大木聖子 氏 「命を守るために地震について知っておくこと」
- ・講演Ⅱ 危機管理教育研究所 国崎信江 氏 「地域と連携した家庭における防災教育」

【災害時要援護者支援ネットワーク会議】

○ヘルプカード推進会議（5回）から発展 山武健康福祉センター（保健所）・さんぶエリアネット（自立支援協議会）・東金特別支援学校・城西国際大学総合福祉学部

- ・ヘルプカードの普及に向けて、障害別（各障害者団体との連携）のヘルプカードの作成や紹介
- ・要援護者名簿登録等の実施状況の確認と推進のための方策の検討

・10／18災害時要援護者の避難を考える講演会・グループ討議の実施 26団体 57名

幼稚園 大学（福祉） 特別支援学校 市役所（総務課 福祉課） 広域行政 広域保健所

社会福祉協議会 各障害者団体（自閉症 身体障害者 精神障害者など）親の会 視覚障害者本人 等

「山武防災ユニバーサルねっと」へ

